

内航船舶輸送統計速報 (令和 3 年 9 月分)

1. 概況

総輸送量は、25,816 千トン（前年同月比 7.9%増）、12,675 百万トンキロ（前年同月比 7.1%増）であり、大型鋼船は 16,428 千トン（前年同月比 8.7%増）、9,214 百万トンキロ（前年同月比 6.1%増）、小型鋼船は 7,895 千トン（前年同月比 8.5%増）、3,204 百万トンキロ（前年同月比 11.3%増）であった。

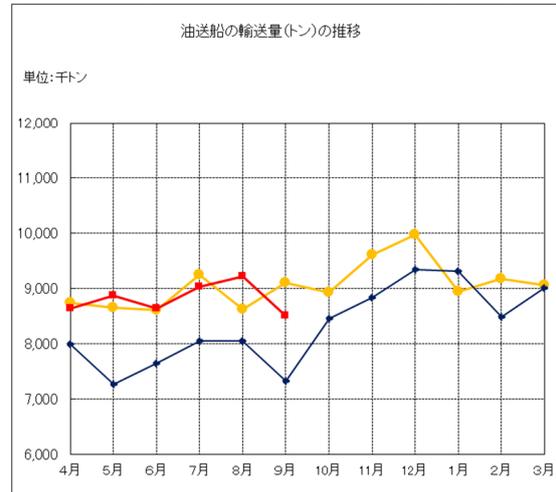
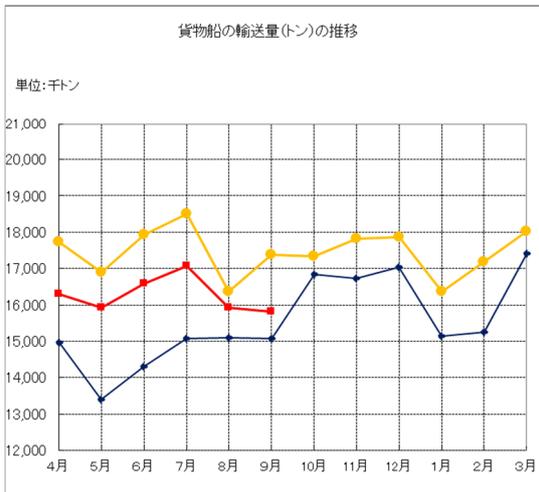
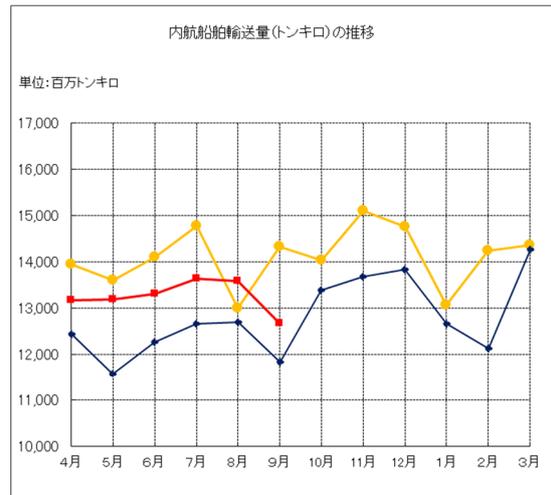
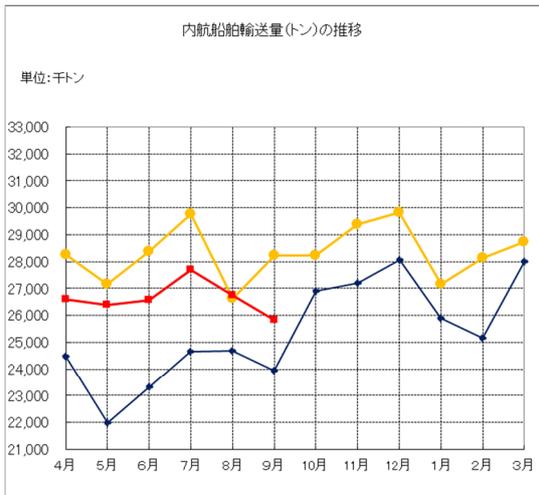
貨物船は 15,812 千トン（前年同月比 4.9%増）、8,019 百万トンキロ（前年同月比 4.5%増）であった。

油送船は 8,512 千トン（前年同月比 16.2%増）、4,399 百万トンキロ（前年同月比 13.1%増）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,493 千トン（前年同月比 2.9%減）、257 百万トンキロ（前年同月比 6.0%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	25,816	107.9	12,674,593	107.1
大型鋼船	16,428	108.7	9,213,622	106.1
小型鋼船	7,895	108.5	3,204,457	111.3
プッシュャーバージ・台船	1,493	97.1	256,514	94.0
貨物船	15,812	104.9	8,018,789	104.5
油送船	8,512	116.2	4,399,290	113.1
プッシュャーバージ・台船	1,493	97.1	256,514	94.0



凡例：● 令和元年度（2019年度） ◆ 令和2年度（2020年度） ■ 令和3年度（2021年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当：横堀、中澤（内線 28-743）